

事業報告書

令和3年4月～令和4年3月

特定非営利活動法人 島根県障がい者就労事業振興センター

はじめに

平素より島根県障がい者就労事業振興センター事業に対し格別のご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

令和3年度も新型コロナウイルスの感染拡大と縮小が繰り返されました。昨年度と同様にイベント販売の中止や内職の受注減少が続き、2年近く行動に制約を受ける中で事業運営は大変苦慮されたことと思います。

こうした中、当センターでは昨年度と同様に就労支援事業所の事業活動の一助となるべく、各方面への情報提供に努めて参りました。新たな取り組みとしては、地域連携を活発化させるためにステップアップ事業を開始したほか、初めて地域連携会議に就労支援事業所にも参加をお願いし、関係機関と地域課題を共有していただきました。

また、対面での販売会に加えて予約販売の実施を支援するなど、事業所の販売活動の支援にも努めました。さらに、農福連携においては、益田圏域で組織的なマッチング体制の取組が始まるとともに、出雲圏域では農家の需要に福祉側が対応しきれていない状況を解消するため、ぶどうの施設外就労の作業効率向上のための研修を実施し、施設外就労に対応できる事業所の増加を目指しました。

このほか、会議やセミナーではコロナ禍で外部とコミュニケーションを取る機会が減少したため、対面だけでなくオンラインのグループワークを取り入れて事業所間の意見交換ができる機会を提供させていただきました。

令和4年度は、農福連携の施設外就労をさらに推進するため、島根県独自の「農作業請負力強化事業」が始まります。あわせて新型コロナウイルス感染症に留意しながら販売会や地域連携の提案など、皆様に必要な支援を提供できるように尽力して参りたいと存じます。

今後とも変わらぬご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人
島根県障がい者就労事業振興センター
理事長 國頭正治

目次

はじめに	1
1. 訪問・相談状況	3
《1-1》福祉事業所	3
《1-2》行政・団体	4
《1-3》法人	5
《1-4》農家・個人事業主等	5
2. 共同販売支援事業	6
《2-1》販売実績	6
《2-2》イベント販売	8
3. 商談会	9
《3-1》えびす本郷株式会社	9
《3-2》ドラッグストアウェルネス	9
4. 地域連携・マッチング事業	9
《4-1》一般企業・行政・団体×福祉	9
4-1-1. 共同受注窓口	9
4-1-2. マッチング実績	10
4-1-3. 相談案件	11
4-1-4. 地域連携事例紹介用動画制作	11
4-1-5. 地域連携会議	12
4-1-6. 情報提供	13
《4-2》農業×福祉	13
4-2-1. 農福連携障がい者チャレンジ事業	13
4-2-2. 出雲圏域農福連携推進事業	14
4-2-3. 益田市農福連携推進事業	15
4-2-4. マッチング実績	15
4-2-5. 相談案件	16
4-2-6. 農福連携推進研修会	17
4-2-7. ぶどう施設外就労作業効率向上研修	18
4-2-8. 農業・林業・水産業の施設外就労推進に係る新規事業説明会	19
4-2-9. 農福連携事例表彰	19
4-2-10. 農福連携事業の公開・紹介	19
《4-3》福祉×福祉	19
4-3-1. トマトミックスソース連携	19
5. 専門家派遣事業	20
《5-1》専門家派遣	20
《5-2》農福連携サポーター制度	21
6. 事業所個別支援	22
《6-1》補助金支援	22
《6-2》事業支援	22
《6-3》販売支援	23
《6-4》HACCP導入支援	23
《6-5》勉強会開催	23
《6-6》視察アテンド	24
《6-7》相談案件	24
7. 研修	24
《7-1》刈払機取扱作業員に対する安全衛生教育	24
《7-2》事業力向上セミナー「工賃向上と経営数値・初心者向け研修会」	25
《7-3》最適な「作業受託単価」の決め方セミナー	25
《7-4》マーケティングセミナー「商品の価値を誰にどう伝えるのか？」	26
《7-5》令和3年度 A 型事業所経営安定化研修	26
《7-6》製造と販売の一般衛生管理セミナー	27
《7-7》経営力アップセミナー：中止	27
《7-8》障がい者作業能力ステップアップ事業	27
8. 当センター主催会議	28
《8-1》令和3年度 島根県障がい者就労事業振興センター連絡会議	28
《8-2》法人運営会議	28
9. 出席会議	28
10. 研修講師・事例紹介	29
11. 参加研修	29
12. 視察	29

1. 訪問・相談状況

項目		事業所・企業数	回数
1	福祉事業所	東部圏域	71 箇所 299 回
		西部圏域	33 箇所 399 回
2	行政・団体	50 箇所	128 回
3	法人	76 箇所	417 回
4	農家・個人事業主等	19 箇所	32 回
合 計		245 箇所	1,213 回

《1-1》福祉事業所 【東部圏域】

事業所名	回数	事業所名	回数
授産センターよつば	4	合同会社ローズマリー	1
希望の園	1	就労継続支援B型事業所 尺の内農園	1
ピー・ター・パン	17	ACC 松江	1
障害福祉サービス事業所 you 愛	4	晴雲の里	1
L. C. C. ういんぐ	6	あゆみの里	2
ワークセンターフレンド	1	ワークハウス なつかしの森	4
まるべリー松江	5	飾彩房	4
就労継続支援B型事業所 ショップみけねこ	1	就労継続支援事業所ぼてとはうす	7
ワークスペースさくらの家	3	障がい者自立支援事業所ぼんぼん船	14
NPO法人 ひだまり	3	就労支援事業所あそび	2
障害福祉サービス事業所みずうみの里	7	フィリア	1
松江さくら会	3	ワークセンターフロンティア	4
特定非営利活動法人八雲会	2	なかよし	8
通所はばたき	8	ワークケアみずうみ	1
センターはばたき	6	やまびこ園	3
松江あけぼの作業所	6	就労支援事業所ラヴィアンローズ	16
サポートかすが	2	斐川あしたの丘	2
ワークハウス「しのめ」	5	まるべリー出雲	4
多機能型事業所 わこう苑	3	麦の家	10
就労継続支援B型事業所 わこうの里	8	障がい者就労支援事業所 エルパティオ三葉園	5
株式会社 だんだん工房	5	わんぱく大使館	3
多機能型事業所第1プロジェクトゆうあい	3	つわぶきネット	1
すずしろ	2	就労支援事業所 すばる	2
PC エコステーションゆうあい	3	ワークケアはつらつ	1
株式会社 WA	2	いずもえん 西園事業所	2
(社福) 仁多福祉会就労継続支援B型事業所 けやきの郷	1	障がい者多機能型事業所 オレンジ工房わーくわーく	1
るびなす	10	あすてっぷ	2
就労継続支援B型事業所こだま	5	就労継続支援B型 みんなのデザイン	7
障がい者就労継続支援B型事業所 あびゆい	8	いずもえん 原分事業所	1
就労支援事業所 らいとあつぷ	11	就労支援事業所 アトリエール	4
美野園	1	就労継続支援B型事業所 カルミア	5
障害者支援施設ふたば	4	就労継続支援事業所 ミライカ(未来花)	6
障害者支援施設太陽の里	10	さくらの家	1
就労継続支援B型事業所 チューリップの里	3	あじさい	1
ふれあい工房ふれんど	3	みんなの作業所	1
きすきの里	4		

【西部圏域】

事業所名	回数	事業所名	回数
はとぼっぼ	39	アクティブ工房	5
障害者自立支援事業所 どんぐり	27	就労継続支援事業所いなほの郷	7
障害者自立支援事業所 さざんか	9	就労継続支援 A 型・B 型事業所「はまかぜ」	6
亀の子工房	1	Copain's Café	2
遊亀館	1	あゆみの里 就労支援事業所	22
障がい者支援センターひまわり	5	あゆみの里 就労継続支援 B 型事業所	8
邑智園	2	株式会社きのこハウス	18
愛香園	7	ひまわりの家	60
多機能事業所ワークくわの木江津事業所	3	こころクラブ海陽堂	15
さくらんぼのお家	22	かまて	12
レッツビギン	9	フルール益田	35
アグリプラント甲斐の木	6	さんさん牧場	20
なないろ江津駅前	1	就労継続支援 B 型事業所 つわぶきの里	2
多機能事業所ワークくわの木金城第 1 事業所	1	就労継続支援 B 型事業所 わさびの里	11
多機能事業所ワークくわの木金城第 2 事業所	4	就労継続支援 B 型事業所「アスター」	7
多機能事業所ワークくわの木熱田事業所	10	障がい者就労継続支援事業所 アスノワ	21
多機能型事業所やさか風の里	1		

《 1 - 2 》 行政・団体

行政・団体	回数	行政・団体	回数
国税庁浜田税務署	1	邑南町農林振興課	2
中四国農政局島根拠点	1	浜田市地域活動支援課	1
島根県障がい福祉課	17	浜田市障がい福祉課	2
島根県スポーツ振興課	1	浜田市農林水産課	1
島根県東部農林水産振興センター	1	江津市農林水産課	1
島根県東部農林水産振興センター（出雲事務所）	1	益田市障がい福祉課	10
島根県東部農林水産振興センター（雲南事務所）	1	益田市農林水産課	10
島根県西部農林水産振興センター（県央事務所）	1	益田市産業支援センター	3
島根県西部農林水産振興センター（益田事務所）	16	津和野町健康福祉課	1
島根県隠岐支庁農林局	1	横浜市福祉局障害者自立支援課	1
島根県農業技術センター	7	J A しまね本部	1
島根県立農林大学校	2	J A しまね安来地区本部	1
島根県立松江養護学校安来分教室	1	J A しまね出雲地区本部	2
島根県立出雲養護学校	1	J A しまね斐川地区本部	1
島根県西部県民センター	2	J A しまねいわみ中央地区本部	4
島根県大阪事務所	2	J A しまね西いわみ地区本部	5
松江市障がい者福祉課	2	出雲障がい者就業・生活支援センターリーフ	1
松江市農政課	1	浜田障害者就業・生活支援センター レント	1
松江市市民生活相談課	1	若者サポートステーション浜田	1
出雲市福祉推進課	2	島根あさひ社会復帰促進センター	1
出雲市農業振興課	1	平田商工会議所	3
安来市福祉課	4	益田商工会議所	1
安来市農林課	1	津和野町商工会	2
大田市地域福祉課	1	宍道公民館	1
大田市産業企画課	1	滝元枕瀬公民館	1

《1-3》法人

企業名等	回数	企業名等	回数
イオン松江ショッピングセンター (※1)	1	株式会社なつかしの森	1
イオンスタイル出雲 (※1)	29	株式会社博愛社	2
イオン大田店 (※1)	22	株式会社フーズマーケットホック	2
川和株式会社	1	株式会社プラテックヤマヨシ	1
寺西化学工業株式会社 出雲本社工場	3	株式会社マスコス	2
日本郵便株式会社東京中央郵便局	1	株式会社益田工房	9
ヒカリ電子工業株式会社	3	株式会社マツケイ	1
フジキコーポレーション株式会社	2	株式会社KUTO	4
ホシザキ中国株式会社 益田営業所	1	亀谷窯業有限会社	1
松井酒造株式会社	1	有限会社安藤農園	1
株式会社一畑トラベルサービス	2	有限会社大場ぶどうファーム	5
株式会社ウッドスタイル	2	有限会社カタイ	1
株式会社えびす本郷浜田営業所	2	有限会社信港商店	1
株式会社エンタシス	1	有限会社ヒラオカ	1
株式会社キューサイファーム島根	18	有限会社フレッシュサプライヤー	1
株式会社河内	6	有限会社ほくよう	1
株式会社コセイ (就労継続支援 A 型事業所)	1	有限会社本田商店	1
株式会社山陰中央新報セールスセンター	1	有限会社マルヤス	4
株式会社三建技術	1	有限会社八重	1
株式会社山光食品	2	合同会社アグリ米ブリッジ	1
株式会社サンセロ	3	合同会社 Torch	2
株式会社島根ナカバヤシ 松江工場	2	社会福祉法人つわぶき つわぶきこども園	1
ウェルネス出雲駅南店 (※2)	1	社会福祉法人しらゆり会 救護施設泉の園	1
ウェルネス大田中央店 (※2)	8	社会福祉法島根県社会福祉協議会	5
ウェルネス大塚店 (※2)	12	社会福祉法人出雲市社会福祉協議会	1
ウェルネス大庭店 (※2)	11	社会福祉法人吉賀町社会福祉協議会	1
ウェルネス学園店 (※2)	26	一般社団法人島根県母子寡婦福祉連合会	1
ウェルネス学園南店 (※2)	26	一般社団法人全国障がい者生活向上支援機構	7
ウェルネス春日店 (※2)	27	一般社団法人吉賀町農業公社	1
ウェルネス川津店 (※2)	26	公益財団法人しまね産業振興財団石見事務所	6
ウェルネス橋南店 (※2)	24	公益財団法人しまね海洋館	7
ウェルネス黒田店 (※2)	26	特定非営利活動法人かえる倶楽部	1
ウェルネス乃白店 (※2)	14	特定非営利活動法人鳥取県障害者就労事業振興センター	1
ウェルネス馬潟店 (※2)	15	農事組合法人波根営農組合	2
ウェルネス安来店 (※2)	14	学校法人松江製菓製パン調理専門学校	1
株式会社桃翠園	2	宗教法人太鼓谷稻荷神社	1

※1 イオンリテール株式会社 ※2 株式会社ツルハグループドラッグ&ファーマシー

《1-4》農家・個人事業主等

屋号等	回数	屋号等	回数
さんいん食まる	2	出雲ぶどう農家③	3
IGGY'S SHOP	1	出雲ぶどう農家④	2
革工房蓄	2	出雲ぶどう農家⑤	2
ラーメン長さん	1	アスパラガス農家	1
島根県立大学生	2	益田市ぶどう農家①	1
農福連携サポーター	2	益田市ぶどう農家②	1
松江市有機農業農家①	1	益田市ぶどう農家③	1
松江市有機農業農家②	1	益田市ミニトマト農家	3
出雲ぶどう農家①	1	ぶどう研修講師	3
出雲ぶどう農家②	2		

2. 共同販売支援事業

《2-1》販売実績

①ドラッグストアウェルネス

【概要】

ウェルネス店舗内に「ハートフルコーナー」の棚を設けていただき事業所の製品の販売や、ウェルネス内で販売に適した棚に置いていただき事業所の製品の販売をしている。当センターが巡回（月2回）・補充・売上管理を行う。今年度は新型コロナウイルス対策として布マスクの販売やレジ袋有料化によりエコバッグの販売を実施。

【販売事業所／11 事業所】

邑智園、はとぼっぽ、希望の園、授産センターよつば、ワークハウス「しののめ」、特定非営利活動法人プロジェクトゆうあい、ふれあい工房ふれんど、センターはばたき、ピー・ター・パン HUB×LAB、なかよし、就労継続支援B型事業所 尺の内農園

【展開店舗／14 店舗】

＜ハートフルコーナー設置店舗＞
大田中央店、橋南店、春日店、馬潟店

＜その他店舗＞

出雲駅南店、黒田店、学園南店、乃白店、安来店、出雲大社店、大塚店、大庭店、学園店、川津店

【新規取扱商品】

	種類	事業所	販売店舗	備考
1	はとぼっぽと ラスクちゃん	はとぼっぽ		ラスクをリニューアル
2	マスクケース	センターはばたき	橋南、春日、 馬潟	
3	マスク親子ペア	センターはばたき	橋南、春日、 馬潟	
4	無限コンビニ袋	授産センターよつ ば	橋南、春日、 馬潟	
5	カフェインレス ドリップコーヒー	るぴなす	橋南、春日、 馬潟	3個セット、5個セット
6	アソートコーヒーセット	るぴなす	橋南、春日、 馬潟	

【売場】

- ・商品増加に伴い売場づくりを実施。「おうちカフェコーナー」を展開。
- ・布マスクの売上が高止まりしたので売れるサイズ（M/L）のみ取扱いする方針に転換。

【売上実績】

合計：1,951,946円（税込）

月	実績額	月	実績額	月	実績額	月	実績額
4月	241,210円	7月	155,509円	10月	132,217円	1月	141,675円
5月	236,018円	8月	155,221円	11月	160,283円	2月	158,345円
6月	198,037円	9月	132,217円	12月	121,899円	3月	119,315円

②イオンリテール株式会社

【概要】

出雲市、大田市の生産者による地元産の農産物・加工品を中心に販売する産直市場に、福祉枠として当センターが仲介に入り福祉事業所商品棚を設置。当センターが巡回（週1回）・補充・売上管理を担当。

【販売事業所／10 事業所】

障がい者自立支援事業所ぽんぽん船、わんぱく大使館、障害者支援施設 光風園、障害者支援施設太陽の里、障害者自立支援事業所 さざんか、障がい者支援センターひまわり、障害者自立支援事業所 どんぐり、邑智園、ジョイワークみさと、はとぼっぼ

【展開店舗／2 店舗】

イオンスタイル出雲、イオン大田店

【実績】

合計：1,158,010 円（税込）

＜イオンスタイル出雲＞

合計：881,996 円（税込）

月	実績額	月	実績額	月	実績額	月	実績額
4月	51,845 円	7月	58,407 円	10月	71,896 円	1月	119,851 円
5月	70,713 円	8月	80,427 円	11月	68,089 円	2月	70,858 円
6月	58,229 円	9月	76,858 円	12月	55,629 円	3月	99,194 円

＜イオン大田店＞

合計：276,014 円（税込）

月	実績額	月	実績額	月	実績額	月	実績額
4月	23,999 円	7月	18,070 円	10月	15,910 円	1月	34,057 円
5月	37,482 円	8月	24,340 円	11月	23,712 円	2月	16,849 円
6月	25,003 円	9月	19,763 円	12月	11,025 円	3月	25,804 円

【イオンスタイル出雲売場作り】

①夏のおうちカフェ特集

実施日：8月

商 品：どんぐり 木製コースター

さざんか 刺し子コースター、刺し子ふきん、箸袋

はとぼっぼ 彩織コースター、ラスク（シュガー/クルミ）

②島根の秋まつり特集

実施日：10月～11月中旬

商 品：ジョイワークみさと 石見神楽の面や刀

どんぐり 石見神楽のパズル



夏のおうちカフェ特集



島根の秋まつり特集

③縁結び八重垣 八重

【概要】

地域の製品の紹介や取引条件、販売方法やPR方法などを整理し、当センターが仲介して売上、仕入管理、納品を実施。

【取扱い製品／1事業所】

障がい者自立支援事業所ぽんぽん船：OEMでクッキー製造

【売上実績】

合計：18,000円（税込）

月	実績額	月	実績額	月	実績額	月	実績額
4月	0円	7月	3,600円	10月	3,600円	1月	0円
5月	0円	8月	0円	11月	0円	2月	3,600円
6月	0円	9月	3,600円	12月	3,600円	3月	0円

《2-2》イベント販売

合計金額：292,570円

①しふくのマルシェ&農福マルシェ in 安来プラーナ

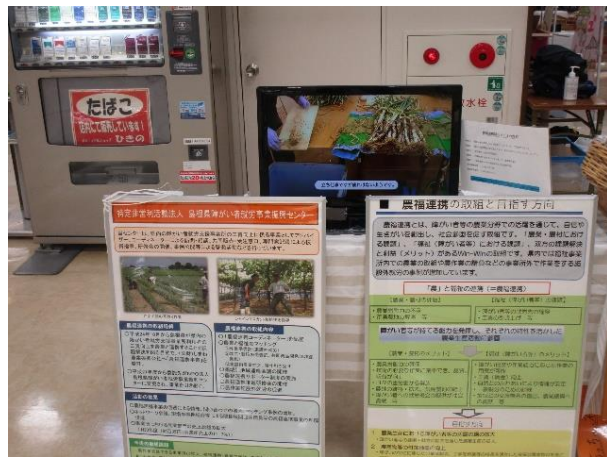
参加事業所	5事業所
日時	令和3年11月10日
取組概要	安来プラーナ1F催事場にて共同販売会を実施。
売上	109,530円

②予約販売会 in 浜田合同庁舎他

参加事業所	9事業所
日時	令和3年12月10日
取組概要	浜田合同庁舎・いわみーる会館等で働く職員に福祉事業所の商品チラシを配布し予約販売会を実施。
売上	183,040円



しふくのマルシェ&農福マルシェ
販売の様子



しふくのマルシェ&農福マルシェ
農福連携PRコーナー

3. 商談会

《3-1》えびす本郷株式会社

参加事業所	4事業所
日時	令和4年3月8日
場所	あすてらす研修室6
目的	・就労継続支援A型事業所、就労継続支援B型事業所の販路拡大を支援するため。 ・提案会への参加およびその準備の経験を通して事業所の提案力向上に資するため
対象商品	加工食品 ※保存温度帯：常温、冷蔵、冷凍 ※食品衛生法（昭和22年法律第233号）、食品表示法（平成25年法律第70号）その他食品表示の規制に関する各法令の内容に適合していること

《3-2》ドラッグストアウェルネス

参加事業所	2事業所 ※対象：松江圏域の事業所
日時	令和4年3月14日
場所	ウェルネス橋南店
目的	島根県内の障がい者就労支援事業所が自ら生産した商品の販路開拓を行うため、地域企業との商談会を開催して、利用者の工賃向上と障がい者福祉への理解促進を図ることを目的とする。
対象商品	事業所が自ら生産している常温保存食品（賞味期限3か月以上）および、日用品・雑貨類

4. 地域連携・マッチング事業

《4-1》一般企業・行政・団体×福祉

4-1-1. 共同受注窓口

①案件：株式会社フェリシモ

【概要】

株式会社フェリシモの製品製造作業を当センターで一括受注した後、事業所へそれぞれの生産能力に合わせた分量を発注。当センターで営業、進行管理、受発注管理、品質管理を行い、各事業所で作業、検品、納品手配を分担して実施。

■広報用トートバッグの製造

作業内容	トートバッグの製造
取組事業所	1事業所
受注数量	200枚

■まわたんぽカイロ

作業内容	真綿計量、詰め、縫製作業
取組事業所	3事業所
受注数量	4,160個

②案件：株式会社コセイ（山口県の就労継続支援A型事業所）

【作業内容】

江津市・浜田市・益田市のダイワリビング等（賃貸物件）の物件清掃業務

【説明会】

日時	令和3年6月16日（水）15:00~16:00
参加人数	8事業所 9名
場所	益田市市民学習センター202 研修室
内容	クライアント紹介、業務内容説明、契約内容確認、運用資料確認等

【取組事業所】

なし

※商談会を実施したが、取引内容に大きな違いが発生したため協議を行い当センターは仲介しない事に決定。

③案件：寺西化学工業株式会社 出雲本社工場

概 要	昨年度、油性ペン製造大手企業である寺西化学工業株式会社からマジックペンの袋詰め箱詰め作業などを近隣の障がい者支援事業所へ依頼をしたいと当センターに相談があり、松江市、出雲市、雲南市圏域の約19事業所が取組を開始。今年度も引き続き取組可能な事業所とマッチング。
作 業 内 容	マジックペンの封入・梱包作業
取 組 事 業 所	7事業所

④案件：福利厚生センターソウェルクラブ

概 要	福利厚生センターソウェルクラブの島根県の事務局である島根県社会福祉協議会より新型コロナウイルスにより例年企画していた旅行や食事が中止になったため会員へ福祉事業所の商品を配布したいと相談があり、当センターが共同受注窓口として取りまとめを実施。県内の福祉事業所から提供可能な商品を募集し、発注先が決定した商品を1,500円のギフトセットにして会員に送付。また、ギフトセットの一部に当選券を同梱し、当選者の方にプレゼント商品を送付。
受 注 数 量	ギフト：600セット プレゼント商品：60セット
取 組 事 業 所	商品提供事業所：16事業所 プレゼント商品提供事業所：3事業所

⑤案件：公益財団法人しまね海洋館

【説明会】

日 時	令和3年11月12日 9:00~10:00
参 加 人 数	5事業所9名
場 所	アクアス レクチャーホール及び別館調餌室
内 容	作業内容・段取り説明、作業視察等

【マッチング】

作 業 内 容	海獣（シロイルカ）用の調餌（荷出し、解凍、水洗い、カット、計量等）
取 組 事 業 所	3事業所

4-1-2. マッチング実績

【マッチング完了】

	発注事業所・団体	受注事業所数	内容
1	松江市原子力安全対策課	1事業所	テープ起こし
2	株式会社ウッドスタイル	1事業所	木製棚の研磨作業
3	島根県障がい福祉課 施設管理	1事業所	入所施設の維持管理
4	松井酒造株式会社	3事業所	ロックミシンを用いたウイスキーラベルに使用する縫製作業
5	島根県青少年家庭課	1事業所	空き家除草作業
6	株式会社サンゼロ	1事業所	機械、商品のビニールカバーの折りたたみ作業
7	株式会社 一畑トラベルサービス	1事業所	We Love 山陰・マイカープランの企画の商品紹介
8	株式会社 山陰中央新報社	3事業所	プレゼント商品紹介
9	中国四国厚生局	1事業所	旧職員宿舎敷地内の除草作業
10	島根県社会福祉協議会	3事業所	暖暖だより読者プレゼント
11	株式会社山光食品	1事業所	食品包装袋シール貼り
12	株式会社リエゾンワークス	1事業所	自治体配布の母子手帳の付録品の紐付け・封入作業
13	島根県環境生活部自然環境課 自然保護グループ	2事業所	資料内容をワード形式にデータ化
14	有限会社マルヤス	1事業所	酒粕の袋詰め作業
15	株式会社協栄ファスナー工業	5事業所	自動車部品のネジ取り付け
16	株式会社さんわファクトリー	1事業所	箸袋の折りたたみ作業
17	株式会社桃翠園	2事業所	サプリメントの袋詰め作業

【マッチング調整中】

	内容
1	プレスレットの石通し、POP カードのカット、シール貼り作業
2	データ入力

【作業受託等相談事案】※マッチングまで至らなかった事例

	内容
1	ドレスリングの製造委託について相談があったが、発注側が多忙になり発注体制が整わず見送ることになった。
2	職員昼食弁当の製造配達先について相談があったが、該当する事業所がなかったため不成立となった。
3	歯科治療に使用する歯周ポケット検査用品の組み立て、色付け作業の依頼があり説明会を予定していたが手作業では生産が追い付かないため機械導入した事業所の経過により改めてマッチングするか検討することとなった。
4	加茂交流センターの室名札の作成について相談があり事業所を紹介したが適合する木材がなかったため不成立となった。
5	香典返し等の相談があり事業所や商品・役務の提案を行ったがマッチする内容がなかったため不成立となった。

4-1-3. 相談案件

	相談内容	対応
1	ダンボール組み立て作業（施設外就労）について	施設外就労の相談がありマッチング予定だったが先方の都合により中止。
2	ステップアップ事業の活用について	化粧品用の箱折等の施設外就労でステップアップ事業を活用したいと相談があったが、人員体制により断念。
3	地域産業への参画について	津和野栗の生産量拡大および6次化を図る地域産業への参画検討に向けた取組を支援。
4	型抜きクッキーを製造している事業所について	事業所を紹介。引き合わせ、商品紹介・確認、見積書提出まで完了。卸会社が小売その他への提案予定。
5	米粉クッキーの製造について	事業所の紹介。
6	一夜干し等水産加工品に関係する施設外就労について	施設外就労の相談がありマッチング予定だったが先方の都合により中止。
7	餃子のOEM製造について	事業所の紹介。視察アテンドを実施。
8	益田商工会議所への情報提供について	総会での取り組み発表、障がい者雇用や事業所との連携に関するアンケート実施、青年部主催の販売会に参加を実施。

4-1-4. 地域連携事例紹介用動画制作

【目的】

県内の就労継続支援事業所では、安定した事業所の運営を維持、継続するために経営の多様化を図り様々な事業活動を行っている。そうした事業の中の地域連携の取り組みを動画として制作し、福祉関係者への啓発活動のみならず幅広く情報発信を行うことで、障がい者福祉の理解促進を図り、ひいては地域連携や地域の活性化に寄与し、工賃向上を目指す。

【動画制作一覧】

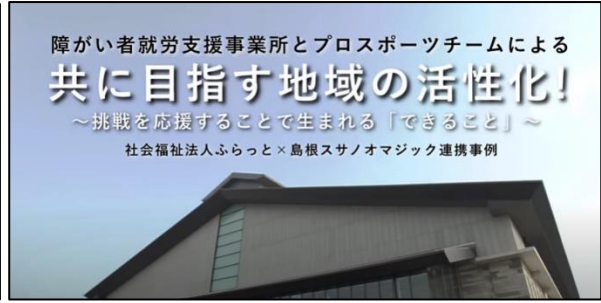
	事業所	内容
1	多機能事業所 ワークくわの木金城第2事業所	障がい者が地域伝統芸能「石見神楽」を支える取組事例について
2	社会福祉法人ふらっと	社会福祉法人ふらっと（ピー・ター・パン、ビストロ庵タンドール）×島根スサノオマジック取組事例

【動画制作事業所】

就労継続支援 B 型 みんなのデザイン、ピー・ター・パン



多機能事業所
ワークくわの木金城第 2 事業所



社会福祉法人ふらっと

4-1-5. 地域連携会議

【開催趣旨】

地域連携推進会議は平成 26 年度から 7 年間、農（林・水を含む）・工・商業と障がい福祉との連携を図るため、障がい福祉事業所に関係する機関・団体等に対して、障がい福祉の現状・課題等を紹介し障がい者福祉サービスの理解促進を図り、官公需等の発注拡大、企業等からの作業の紹介・仲介を促進するとともに機関・団体等の相互の情報交換の場を提供することによって、各圏域での独自活動につなげるために開催している。

今年度は、これまでの関係機関・団体等ばかりでなく、圏域の多数の障がい者福祉サービス事業所にも出席を求め、事業所の取組状況を紹介・情報交換することにより、さらに障がい福祉の理解を促進することを目的に開催する。事業所にとっても関係機関・団体等の情報を把握する機会となり、地域連携が進むことが期待できる。

【内容】

- ・地域連携事業についてセンターから説明
- ・事業所の事業ごとの売上実態紹介（工賃向上計画の令和 2 年度報告から障がい福祉課）
- ・事業所紹介（参加事業所から取組事業・生產品等の紹介、產品等は参加者に配布）
- ・関係機関団体紹介（参加所属の福祉への関わり、福祉に期待すること等についてコメント）
- ・情報交換・顔合わせ

【日時・場所・参加人数】

圏域	日 時	場 所	参加人数
隠岐	令和 3 年 10 月 19 日	隠岐支庁 6 階会議室	15 名
大田	令和 3 年 10 月 26 日	あすてらす研修室 4	16 名
邑智	令和 3 年 10 月 27 日	県央合庁 201 会議室	16 名
雲南	令和 3 年 11 月 5 日	雲南合庁 501・502 会議室	19 名
益田	令和 3 年 11 月 9 日	益田合庁大会議室	18 名
浜田	令和 3 年 11 月 10 日	いわみーる 401 研修室	17 名
安来	令和 3 年 11 月 19 日	健康福祉センター運動指導室	10 名
出雲	令和 3 年 12 月 2 日	農業技術センター花振興棟大会議室	33 名
松江	令和 3 年 12 月 10 日	スティックビル 5 階交流ホール	27 名

4-1-6. 情報提供

①島根県 優先調達

【概要】

島根県の優先調達の状況や予定している役務・物品についてまとめた資料を事業所に案内。

【調達予定の内訳】

		発注 予定数	予定金額 (円)	備 考
1	印刷	62	1,796,056	名刺、封筒、機関紙等
2	除草作業	15	1,209,215	
3	清掃	2	2,239,954	
4	給食	8	5,281,004	学校給食等
5	クリーニング	23	270,744	
6	テープおこし	1	20,000	
7	物品購入	12	792,900	切手、文具用品、不織布、食品等
8	その他	2	992,800	花卉管理業務、グッズ制作
合 計		125	12,602,673	1件金額未定

《4-2》農業×福祉

4-2-1. 農福連携障がい者チャレンジ事業

【概要】

施設外就労の形態を通して農作業実習を行うことで、受入れ事業主の負担軽減を図り、施設外就労および障がい者に対する理解を深めるとともに実施事業所支援員の農作業指導力および障がい者の農作業能力の向上を図ることを目的とし実施する。

【取組事例】

	発注事業所・団体	取組事業所数	内容
1	ぶどう農家	3事業所(※)	デラウェア房降ろし・花かす落とし
2	ぶどう農家	1事業所(※)	デラウェアのジベレリン処理
3	株式会社キューサイ ファーム島根	3事業所(※)	ケール定植後の欠株・生育不良苗の補植
4	有限会社 安藤農園	1事業所	加工用ミニトマト調製
5	J A 西いわみ ミニトマト部会	1事業所(※)	ミニトマト下葉かき、収穫、パック詰め
6	日原タラの芽生産組合	1事業所	タラの芽トゲ取り、伏せ込み

※益田農福連携推進事業で活用



ぶどう房降ろし・花かす落とし



ケール補植



ミニトマト下葉かき



加工用ミニトマト調製



ケールマルチ剥ぎ



タラの芽トゲ取り

4-2-2. 出雲圏域農福連携推進事業

【概要】

農福連携の浸透により農家側から農作業委託希望が増加しているが、受託できる福祉事業所が少なく受託し切れていない。このため、県内農産物の主要産地であり、また農業の取組事業所の多い出雲圏域をモデル地区として、農業と福祉の分野でそれぞれが抱える課題に対して、施設外就労による農業と福祉の連携を推進することで課題解決につなげ、農福連携事業の効果拡大と恒久的な体制を打ち出すことにより、産地品目の生産振興と農村活性化に資することを目的として、平成29年度と30年度の2カ年実施した。事業終了後は事業内容(4)の支援体制構築を目指し、情報交換の場として継続して推進協議会を開催している。

【事業内容】

- (1) 農作業の施設外就労の促進を図るため、農作業施設外就労促進事業の実施
- (2) 福祉事業所職員、障がい者の農業技術向上研修
- (3) 農福連携事業について事例発表、情報交換会および受委託費算定研修
- (4) 農業と福祉のマッチングを図る継続的な支援体制構築

※この事業は平成29年～30年に農林水産省の「農山漁村振興交付金（農福連携対策）」を活用して実施

【出雲圏域農福連携推進協議会】

日	時	令和3年8月24日
場	所	農業技術センター花振興棟
参加人数		19名
内容		出雲圏域での仲介組織設置に向け、出雲圏域の現状、当センター支援事業、益田圏域での取り組み状況を説明。

4-2-3. 益田市農福連携推進事業

【概要】

益田市における農福連携を一層拡大するために、平成 30 年度から関係機関、団体等との情報共有と検討が進められ、令和 3 年 4 月に事業所、関係機関・団体で構成する「益田市施設外就労サポート組織」が設立され組織的対応が開始された。

今年度は、ぶどう袋掛け、加工用ぶどう収穫、ケールマルチ剥ぎ・虫取り等の施設外就労が実施された。

【構成員協議】

日時	内容
令和 3 年 4 月 27 日	組織設立・運営方法、当面の作業計画について
令和 3 年 5 月 11 日	ぶどう花かす落とし・ケールマルチ剥ぎ反省会、当面の作業計画について
令和 3 年 8 月 5 日	当面の作業内容、チャレンジ事業について
令和 3 年 9 月 6 日	当面の作業内容、チャレンジ事業について
令和 3 年 11 月 2 日	ミニトマト作業の今後の進め方について
令和 3 年 12 月 24 日	ケール作業の今後の進め方について
令和 4 年 3 月 1 日	次年度の計画について
令和 4 年 3 月 25 日	R3 年度実績検討会、ケール作業の振り返りと意見交換

【説明会等】

日時	内容
令和 3 年 5 月 10 日	J A しまね西いわみぶどう部会研修会で益田農福を説明
令和 3 年 5 月 24 日	ケールマルチ剥ぎ説明会
令和 3 年 6 月 11 日	J A しまね西いわみミニトマト部会役員会で農福連携を説明
令和 3 年 10 月 12 日	ケール虫取り作業説明会
令和 3 年 10 月 26 日	J A しまね西いわみミニトマト部会研修会で農福連携を説明

【動画配信】

農作業による施設外就労を促進するため当センターで撮影した動画を編集して配信。

4-2-4. マッチング実績

【マッチング完了】

	発注事業所・団体	受注事業所数	内容
1	ぶどう農家	1 事業所	ぶどうデラウェア房下げ・花かす落とし
2	ぶどう農家	1 事業所	ぶどう花穂整形
3	はね営農組合	3 事業所	ミニトマト誘引用ひものセット作業
4	アスパラ・ネギ農家	1 事業所	アスパラガスの収穫作業
5	有限会社安藤農園	1 事業所	加工用ミニトマトの調製・袋詰め作業
6	有限会社大場ぶどうファーム	3 事業所	ピオーネ袋掛け、シャインマスカット袋掛け
7	株式会社キューサイファーム 島根	2 事業所	マルチ剥ぎ
8	ぶどう農家	1 事業所	巨峰摘粒
9	松江あけぼの作業所	1 事業所	ブルーベリーの収穫作業
10	アスパラ・ネギ農家	1 事業所	ネギ畑の草取り作業
11	有限会社大場ぶどうファーム	2 事業所	加工用ぶどう収穫
12	株式会社キューサイファーム 島根	3 事業所	ケール補植・収穫
13	株式会社キューサイファーム 島根	3 事業所	ケールマルチ剥ぎ
14	株式会社キューサイファーム 島根	3 事業所	ケール虫取り
15	日原タラの芽生産組合	1 事業所	タラの芽 トゲ取り、伏せ込み



ぶどう作業前確認



加工用ぶどう収穫



ケール補植



ケール虫取り

【作業受託等相談事案】※マッチングまで至らなかった事例

	内容
1	ブルーベリー農園の収穫作業の相談があったが、今年度の実施は見送ることになったと連絡あり。
2	高齢化で栽培できなくなる西条柿農家があり、福祉事業所で栽培継承できないか相談があったが、地元社会福祉協議会に委託する運びとなったと連絡あり。

4-2-5. 相談案件

	相談内容	対応
1	野菜苗ポット植え替えで活用できる制度について	農福連携チャレンジ事業の情報提供をしたが今年度の実施はなし。
2	施設外就労（袋掛け）が原因と思われる障害の発生について	農家立ち会いの下、現地確認するとともに農業技術センター等専門家に原因を確認し、袋掛けの針金をきつく巻いたことが原因と判明。被害程度は収穫時でないことが分らないので農家に確認を依頼し、確定後に補償等の対応をすることにした。結果は袋掛け料金を障害が発生した袋数だけ減額することで解決。
3	養護学校の生徒が年々増加しており、また今年度から地域との連携を推進することになり、農業分野を強化したい。作業学習の中で園芸班や農業・加工班の作業協力や現場実習の実習先等に協力願いたい。	ぶどう作業効率向上研修の受講案内。職員・利用者の出席あり。今後も随時情報提供を実施予定。

※次ページに続く

	相談内容	対応
4	福祉事業所の農業経営と施設外就労を拡大について	農地や作業を紹介して欲しいと相談があり、西条柿作業について農業普及部に依頼。
5	松江市農福連携の推進について	随時検討を実施。今後も情報提供・検討を継続予定。
6	邑南町農福連携の推進について	農福連携推進組織の設立に向けた研修・説明に参画。設立予定の部会に加わり今後の進め方について検討する予定。
7	高設イチゴ作業について	来年度の作業の相談のため時期がくればチーム益田で対応する予定。
8	J Aのイチジク加工場について	作業対応可能な事業所を紹介。実施の可否は今年産のイチジクの生産状況によって決まるとのこと。
9	収穫後の調製・加工工程における施設外就労について	作業内容、基準・規格、量等の具体的計画がなく、検討を依頼。 それを確認後、事業所へ打診する予定。
10	浜田市農福連携の推進について	浜田市における農福連携推進方法について検討。来年度ぶどうで試行することとし、具体的に取り組む予定。

4-2-6. 農福連携推進研修会

【開催趣旨】

農福連携を推進するためには、点的な取り組みから面的な取り組みへの移行が重要となっている。こうした中、益田市では組織的な取り組みが始まり、施設外就労が拡大しつつある。この動きを他圏域に紹介するとともに、今後の農福連携の効果的な推進方法について検討し、障がい者就労支援事業所、農業者及び関係機関団体等の理解促進及び他圏域での組織的な取り組みの拡大を図り、県内の農福連携をより一層推進する。

【内容】

- ・ 島根県における障がい者就労支援の状況
- ・ 全国調査を中心とした農福連携（施設外就労）の実施状況と課題
- ・ 出雲圏域の農福連携の取り組み
- ・ 益田市における組織的取り組み
- ・ 株式会社キューサイファーム島根の取り組み

【日時・場所・参加人数】

日	時	令和3年12月8日
参加人数	ビッグハート出雲 白のホール	
内容	71名	



農福連携推進研修会①



農福連携推進研修会②

4-2-7. ぶどう施設外就労作業効率向上研修

【開催趣旨】

農福連携事業の浸透により農業者側からの作業委託希望が増える中、受託側の障がい福祉事業所は限られており受託できにくい状況になっている。特にぶどうの希望作業は高度な技術が必要な作業が多く、ぶどう栽培の知識技術を習得しておかなければ受託は難しい。このため、事業所職員のぶどう栽培の知識技術の向上を図り、障がい者を指導出来るようにすることによって作業受託しやすい体制を作る。

【場所・日時等】

<場所>

講義：島根県農業技術センター 花振興棟中会議室
 実技：出雲市芦渡町 島根県農業技術センター ぶどう園

<1回目>

日	時	令和3年6月10日
参加人数		6事業所8名、養護学校職員3名 計11名
内容		シャインマスカット新梢・果房管理、袋掛け作業

<2回目>

日	時	令和3年7月29日
参加人数		4事業所5名、養護学校職員4名・生徒1名 計10名
内容		シャインマスカット出荷調整作業

<3回目>

日	時	令和3年12月15日
参加人数		5事業所7名、養護学校職員3名・生徒3名 計13名
内容		シャインマスカット剪定作業

【動画配信】

農作業による施設外就労を促進するため3回の研修で撮影した動画を編集して配信。



第1回 摘粒練習



第2回 袋に入れる前に房がよく見える方向の確認



第3回 3芽を残して粗剪定

4-2-8. 農業・林業・水産業の施設外就労推進に係る新規事業説明会

日	時	令和4年3月18日(金)
場	所	オンライン
参加人数		27名
開催趣旨		農業・林業・水産業の施設外就労をさらに推進するため、令和4年度から新規で開始する「農作業請負力強化事業」の事業説明会を実施。
内容		・農作業請負力強化事業について ・農福連携サポーター制度について

4-2-9. 農福連携事例表彰

①ノウフク・アワード2021

【概要】

農林水産省は、本年度から農福連携に取り組んでいる優れた事例を表彰し、全国への発信を通じて他地域への横展開を図るためにノウフク・アワードが2020年に創設され、「ノウフク・アワード2021」の募集について当センターが周知・案内を実施し、1事業所を推薦。自薦した1事業所がチャレンジ賞を受賞。

4-2-10. 農福連携事業の公開・紹介

①農福連携ポータルサイトの開設

年度毎の農福連携事業報告書、施設外就労作業紹介5作業・事業所紹介4事例の動画を公開。今年度新たに農作業技術習得用の「摘粒」「袋かけ」「出荷調整」「剪定」作業および組織的農福連携取り組み紹介用の5本を公開

URL : <http://shimane-noufuku.net/>

《4-3》福祉×福祉

4-3-1. トマトミックスソース連携

【概要】

障害者支援施設太陽の里のトマトミックスソースの生産拡大に向けて、福祉事業所同士が連携して平成26年度から本格的に取り組んでいる。
美野園、就労支援事業所しゃぼん玉工房、きすきの里が原料となる加工用トマトを生産し障害者支援施設太陽の里に供給、平成27年度からは一次加工をなかよしが担っている。
連携により、それまでの生産量が2~3倍に拡大し、製造量も3,000本から8,000本に増加し、トマトの生産ばかりでなく、販売や農作業の面でも連携している。

【トマト栽培連携事業連絡会議】

<1回目>

日	時	令和3年6月25日
場	所	障害者支援施設太陽の里
参加人数		11名
内容		生育状況報告、製造・加工計画、販売計画について協議

<2回目>

日	時	令和4年2月22日
場	所	オンライン
参加人数		8名
内容		3年産の結果について情報共有、4年産計画について協議

【技術指導】

農福連携サポーターを派遣し生産安定に努めている他、農業技術センターの指導も受けている。また、7月の長雨による湿害、病害対策については当センターでも対応にあたった。

5. 専門家派遣事業

《5-1》 専門家派遣

【目的】

障がい者就労継続支援事業所が抱える個別の課題に対して、適した専門家を派遣することにより、利用者の工賃と作業能力の向上を図ること。

【専門家派遣登録】

105名（新規9名）

【専門家派遣事業所】

派遣事業所：9事業所

派遣回数：20回

	事業所名	支援内容	回数
1	就労支援事業所ラヴィアンローズ	縫製技術指導（古着のリメイク）	3回
2	就労継続支援B型事業所 わこうの里	パッケージデザインのアドバイス	1回
3	松江あけぼの作業所	パッケージデザインのアドバイス	1回
4	就労支援事業所 らいとあつぷ	革製品のノウハウ	2回
5	ピー・ター・パン	インデザインソフトの基本指導	3回
6	さんさん牧場	競走引退馬の再調教技術等	3回
7	あゆみの里 就労支援事業所	衛生管理指導	2回
8	ひまわりの家	ピクルスを活用した家庭用メニューの調理に関する指導	3回
9	就労継続支援B型事業所 わさびの里	作業受託単価の決め方について	2回

【取組事例】

①縫製技術指導

派遣事業所	就労支援事業所ラヴィアンローズ
課題	衣類のリメイクに係る縫製の技術指導
指導専門家	株式会社 KUTO 福田氏
実施時期	令和3年7月
実施内容	基礎的な縫製とリメイクの技術指導

②パッケージデザインのアドバイス

派遣事業所	就労継続支援B型事業所 わこうの里
課題	オリジナルパッケージデザインの考え方について
指導専門家	株式会社河内 永島氏
実施時期	令和3年9月
実施内容	他社との競合販売の中で目にとまりやすい商品パッケージデザイン指導

《5-2》農福連携サポーター制度

【目的】

障がい者就労継続支援事業所へ農業指導を通して、農業技術・知識を向上させ、農業への取り組みに対する不安解消や生産を拡大することにより、利用者の工賃向上や障がいの改善を図る。
平成25年9月から実施。

【農福連携サポーター登録】

17名（新規1名、登録削除1名）

【サポーター指導事業所】

指導事業所：事業所（新規：事業所）

指導回数：延べ245回

	事業所名	主な指導品目	備考
1	さくらの家	農作物全般	
2	わこうの里	ぶどう 菌床しいたけ	継続 新規
3	あけぼの作業所	ブルーベリー	
4	まがたま	野菜	
5	きすきの里	野菜	
6	美野園	トマト等野菜	
7	ワークケアはつらつ	野菜	
8	こころクラブ海陽堂	野菜	
9	つわぶきネット	野菜	
10	フルール益田	水稲	
11	仁万の里	野菜・花苗	
12	あゆみの里 就労支援事業所	タマネギ・サツマイモ	
13	さんさん牧場	野菜	
14	就労支援事業所 だんだん	菌床しいたけ	新規
15	就労支援事業所 すばる	ぶどう	再開
16	就労継続支援事業所ミライカ	畑作物	新規

【利用実績】

月	利用実績	月	利用実績	月	利用実績
4月	11事業所／27回	8月	9事業所／17回	12月	9事業所／21回
5月	13事業所／35回	9月	11事業所／19回	1月	6事業所／11回
6月	13事業所／35回	10月	9事業所／16回	2月	7事業所／12回
7月	10事業所／22回	11月	8事業所／13回	3月	9事業所／17回

6. 事業所個別支援

《6-1》補助金支援

【概要】

補助金申請や申請後の事業について個別支援。

【島根県障がい福祉課 設備整備補助金（共同での施設・設備整備） 支援事業所】

	事業所	支援内容
1	こころクラブ海洋堂・さんさん牧場	オーエム産業と正光会（こころクラブ海陽堂・さんさん牧場）の農産物生産・販売に向けて農業機械の設備整備のために補助金の申請支援。

【島根県障がい福祉課 新商品開発・販路拡大事業 支援事業所】

	事業所	支援内容
1	ひまわりの家	新商品「ピクルス」の開発支援。申請支援ほか、課題整理、専門家への指導依頼内容整理、デザイン事務所へのパッケージ開発依頼内容整理、商品コンセプト開発、ネーミング開発等の支援。
2	障がい者就労継続支援事業所 アスノウ	新商品「ボン菓子」の開発支援。申請支援ほか、課題整理、専門家への指導依頼内容整理、デザイン事務所へのパッケージ開発依頼内容整理、商品コンセプト開発、ネーミング開発等の支援。
3	はとぼっぼ	ラスクの販路拡大を目的とした商談会参加に向けてユニフォーム等の開発支援。
4	さくらんぼのお家	高価格帯の食パンを開発するにあたり販促ツール制作や申請書・報告書作成、販売戦略等について支援。

《6-2》事業支援

【概要】

事業に関する課題について個別支援。

【支援事業所】

	事業所	支援内容
1	ワークくわの木かなぎ第2事業所	和紙の乾燥機の開発について出雲工業高校機械科の教諭に総合学習課題として取り扱えないか相談して紹介。
2	みんなの作業所	リネンサプライ事業の企業情報を提供。
3	あゆみの里 就労支援事業所	焼ドーナツの安定した製造・販売に向けて専門家派遣の活用や事業所内の課題について整理・検討を実施。また予約販売の取組について紹介。
4	就労継続支援B型事業所 つわぶきの里・わさびの里	太鼓谷稲成神社の参拝グッズの開発に向けた構想、相談依頼等の支援。
5	フルール益田	株式会社魚の屋との共同事業「島根県産乾燥野菜の製造」の作業スペース拡張のための補助金申請支援および生産計画立案支援。

《6-3》販売支援

【概要】

販路拡大や販売活動について個別支援。

【支援事業所】

	事業所	支援内容
1	多機能事業所 ワークくわの木熱田事業所	豚餃子のいわみーる内における予約販売の注文取りまとめ、PR等を支援。
2	松江あけぼの作業所	ブルーベリージャムの販路拡大の検討支援。販売状況や売上・事業所内部の状況を整理し、販路拡大は行わないことに決定。
3	就労継続支援B型事業所こだま	プリンとクッキーの販路拡大の相談がありいきいきプラザの巡回を打診。継続的に各週水曜日に販売実施。
4	すずしろ	焼ドーナツの販売について松江市内の福祉事業所を紹介し、予約販売を支援。
5	るぴなす	珈琲の販売について福祉事業所が運営している販売ショップを複数紹介し委託販売をマッチング。
6	ひまわりの家	製菓のパラマルシェ出店支援（町田マルイ）。また、卸販売企業との打ち合わせをセッティング。商談力向上研修（主催：しまねブランド推進課）・首都圏県産品販路開拓事業（しまねブランド推進課事業）参加支援。
7	よしかの里	保存食の卸販売企業との打ち合わせをセッティング。販路先に合わせたパッケージ変更支援。
8	さんさん牧場	茶葉の首都圏県産品販路開拓事業（しまねブランド推進課事業）参加支援。
9	障害者自立支援事業所 さざんか	製菓の県庁すまいるの出店時に合わせていきいきプラザの販売と予約販売を支援。

《6-4》HACCP導入支援

【概要】

HACCP（ハサップ、危害要因分析重要管理点）の考え方に準じた食品の衛生管理を導入に向けて製パン・製菓事業の計画書と記録書の作成支援。
また食品表示の作成支援。

【支援事業所】

	事業所名
1	愛香園
2	かまて
3	さくらんぼのお家
4	多機能事業所ワークくわの木熱田事業所
5	ひまわりの家
6	障がい者支援センターひまわり
7	多機能事業所ワークくわの木金城第1事業所

《6-5》勉強会開催

【概要】

事業力向上を目的として事業構造や経営数値の見方、マーケティング等についての勉強会を実施。

【開催事業所】

	事業所名	回数
1	アグリプラント甲斐の木・レッツビギン	2回
2	就労継続支援B型事業所 つわぶきの里・わさびの里	3回
3	障がい者就労継続支援事業所 アスノワ	1回

《6-6》視察アテンド

①らいとあつぷ

日	時	令和3年8月5日
視 察	先	アトリエール
内 容		皮革製品の製造・販売について

②一般社団法人 Copain

日	時	令和3年8月24日
視 察	先	さくらんぼのお家
内 容		食品製造について

《6-7》相談案件

①就労支援事業所 らいとあつぷ

相 談 内 容	化粧水、乳液クリーム等の開発を検討している。成分分析をしてもらえる機関を紹介して欲しい。
対 応	分析機関を紹介。

②（社福）仁多福社会就労継続支援B型事業所けやきの郷

相 談 内 容	現在実施しているパソコン業務について設備整備補助金が該当するか問い合わせがあった。
対 応	申請のポイントについて説明。

7. 研修

《7-1》刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育

日	時	令和3年7月2日 9:30~16:30
場	所	島根県立農林大学校
内 容		刈払機に関する整備や点検などの知識や集団で作業する場合の安全な運用方法、振動障害や応急手当の知識など座学を5時間、実際に刈払機を使用した実技を1時間と計6時間の講習を実施し、安全で効率的な使い方を学ぶ。
開 催 趣 旨		官公庁から道路維持委託業務や河川維持委託業務等を請け負う場合、刈払機取扱作業者安全衛生教育の修了資格が必要であり、障がい者福祉就労系の事業所でも受託実績の多い案件であることから平成27年度から継続的に実施。
期待される効果		これまでは経験に基づく感覚で除草作業が実施されてきた面があるが、今後はしっかりと知識と技量に裏付けされた仕事をすることで、除草作業の安全性の確保と、信頼性及び受注力の向上に繋げる。
参 加 人 数		17事業所34名（うち利用者14名）



講義の様子



演習

《7-2》事業力向上セミナー「工賃向上と経営数値・初心者向け研修会」

日 時	令和3年7月21日 13:30~15:30
場 所	いわみーる 402 研修室
内 容	(1) 講演 <ul style="list-style-type: none"> ・家計のお金のブロックパズル ・事業のお金のブロックパズル ・経営数値の関連性 ・売上アップのための5つの着眼点 ・売上計画の立て方 (2) 演習 <ul style="list-style-type: none"> ・工賃向上のために重要な経営数値とシミュレーション
開 催 趣 旨	コロナ禍での経営・事業推進、国が推進する生産性向上への取り組み等、各事業所の運営と就労支援事業の安定が重要な課題となっている。そこで、工賃の支払い原資を確保するために事業の収益構造を理解すると共に具体的な手法を習得し、事業所の経営安定と工賃（賃金）の向上に資する。
期待される効果	事業のお金の流れを知り事業の損益構造を把握できるようになり、各経営数値の関連性を理解することで 1. 事業の把握、チェックに必要な数字がわかるようになる 2. 根拠を持った売上計画を立てるための順序がわかるようになる 3. シミュレーションが行えるようになる
参 加 人 数	20 事業所 23 名

《7-3》最適な「作業受託単価」の決め方セミナー

日 時	令和3年7月21日 13:30~15:30
場 所	サテライト会場（松江 STIC ビル 501・502 研修室）+オンライン配信
内 容	前半：自社を知って人時単価を知る <ul style="list-style-type: none"> ・自社の現状を知る ・事業所の目的や意味 ・単価表の確認 ・人時単価 ・見積作成（グループワーク） 後半：目標工賃達成に向けての行動 <ul style="list-style-type: none"> ・体験談 ・グループワーク
開 催 趣 旨	内職や施設外就労といった作業受託は就労事業において多数の事業所が取り組んでいるため、作業受託の単価設定は工賃向上を図るうえで重要な要素となっている。各事業所が作業受託の単価を決める際の考え方や交渉に関する知識向上を図り、最適な単価で受注することで利益確保・工賃向上を目指すことを目的に研修を開催。
期待される効果	人時単価や見積作成の方法を理解し、見積提示や単価交渉に臨むことができるようになり、事業所として受注する際の判断基準が何か、明確にすることができる。
参 加 人 数	31 事業所 46 名（サテライト会場 4 名、オンライン配信 42 名）

《7-4》マーケティングセミナー「商品の価値を誰にどう伝えるのか？」

日 時	令和3年11月2日 10:00~14:30
場 所	あすてらす研修室6
内 容	<p>第1部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングとは：お客様にうれしさを提供すること ・マーケティング戦略の5つの要素：戦略BASiCS（前半） <ul style="list-style-type: none"> (1)：Customer（顧客） (2)：Battlefield（戦場・競合） <p>演習1：顧客と戦場</p> <p>第2部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マーケティング戦略の5つの要素：戦略BASiCS（後半） <ul style="list-style-type: none"> (3)：Strength（強み） (4)：Asset（独自資源） (5)：Selling message（メッセージ） <p>演習2：強み・独自資源・メッセージ</p>
開 催 趣 旨	就労支援事業による工賃向上への取り組みの課題の一つとして、マーケティングの知識不足が考えられる。このため、顧客ニーズ、商品が提供する価値等、マーケティングの基礎知識を学ぶ研修会を実施することで工賃向上に寄与する。
期待される効果	自社の商品・サービスへの洞察が深まり市場、消費者理解が進むことで、これまでの作り手・売り手偏重な視点の生産活動ではなく買い手・使い手を含めた市場活動の中で生産活動を行えるようになる。そういった視点を獲得することにより、就労支援事業による現状の市場活動を活発化させられるのみならず、今後の商品開発や販路開拓を検討する際に必要な視点を獲得できる。
参 加 人 数	20事業所25名

《7-5》令和3年度 A型事業所経営安定化研修

日 時	令和3年11月26日 13:00~16:30
場 所	サテライト会場（松江STICビル501・502研修室）+オンライン配信
内 容	<p>第1部</p> <p>講師：永田 昇氏 「事業所を赤字から立てなした事例」</p> <p>内容：永田氏が運営するA型事業所のクリーニング運営の状況を講話。赤字を改善するためには、現場スタッフにより製品品質の向上や営業の重要性等、お客様の信頼獲得が大切であり重視している。また職場環境の改善などの取り組みを具体的に説明。</p> <p>第2部</p> <p>講師：乙倉 淳氏・永田昇 氏「スコア方式の特徴と対応」</p> <p>内容：スコア方式の特徴・高・低スコア事業所の特徴・現状より高いスコアを目指す。島根県と岡山の現状も比較も含めて次年度以降の対策等を講演。</p> <p>第3部</p> <p>講師：乙倉 淳氏「計数管理に強くなるろう」</p> <p>内容：就労支援活動費、製造原価明細書、管費明細書の利用方法や専門家が特に注目する点、改善点などの説明。組織の活性化の具体例を挙げて、その必要性や方向性などの説明。後半ではグループワークでテーマを選び自由討論。各グループとも活発に意見交換している。</p>
開 催 趣 旨	令和2年度は経営を黒字化に転換するための経営手法や健全なA型事業所のあり方について基本的な研修内容を実施した。今年度は昨年度の研修内容を踏まえて、各事業所の運営形態に沿った実践的な経営学について学びを深め、また実際に安定した経営を維持している事業所の事例を参考にしながら知識を深め、安定した事業所の維持・継続を図ることを目的とする。
期待される効果	経営改善には、経営陣のみ理解し推量するものではなく、職員と情報共有することで事業計画や目標を達成することができる。そのためにも人材育成は重要であるとの気づきや認識を持つ機会となる。また、計数管理表の中で経営アドバイザーが注目すべき点や改善項目などの理解が深まり、事業所運営に役立つものとなる。
参 加 人 数	19事業所23名（サテライト会場11名、オンライン配信12名）

《7-6》製造と販売の一般衛生管理セミナー

日 時	令和4年2月24日 13:30~15:30
場 所	松江合同庁舎 601 会議室
内 容	(1) 製造における衛生管理のポイントと危機管理について ・ 製造現場にもちこまれる危害要因や拡散方法について ・ 従業員の衛生管理について ・ 製造現場や周辺の衛生管理について (2) 店舗販売やイベント販売における衛生管理の留意点について ・ 販売スタッフの衛生管理について ・ 販売における留意点について
開 催 趣 旨	HACCP の運用開始から半年以上が経過した。さらなる衛生管理のアップデートを目指し、製造現場にもちこまれる危害要因や対策の知識向上を図り、適切な衛生管理の運用を目指す。また、店舗販売やイベント販売における衛生管理を知り、製造・販売において安心・安全な食の提供を目的にセミナーを開催。
期待される効果	一般衛生管理の知識向上、HACCP の理解、安心・安全な製造と販売
参 加 人 数	14 事業所 16 名

《7-7》経営力アップセミナー：中止

日 時	令和4年2月4日、2月5日
場 所	国際ファミリープラザ（米子市）
内 容	マネージメントゲームを通じて工賃向上のスキルアップ
備 考	鳥取振興センター共催 島根県にまん延防止重点措置が適応されたため、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として中止を決定

《7-8》障がい者作業能力ステップアップ事業

【概要】

施設外就労の形態を通して一定期間作業実習を行うことで、障がい者の作業能力および職業能力向上に資するとともに、受入れ事業主の施設外就労および障がい者に対する理解を深め、実施事業所支援員の農作業指導力の向上と施設外就労の定着を推進することを目的とし、令和3年度から新規に実施。

【取組事例】

	実習受入れ事業所・団体	取組事業所数	内容
1	株式会社キューサイ ファーム島根	3 事業所	ケール収穫



実習作業の様子



収穫不能茎葉の判断

8. 当センター主催会議

《8-1》令和3年度 島根県障がい者就労事業振興センター連絡会議

【開催趣旨】

当センターから今年度の業務内容や事業・事例等について情報提供を行う。合わせて県から次年度の予定を共有いただき事業所の工賃向上計画に役立てていただく。

【内容】

1. 情報提供

- ①島根県 障がい福祉課
 - ・令和4年度の方針・補助事業
 - ・農福連携新規事業等
- ②当センター
 - ・令和3年度の業務報告
 - ・ステップアップ事業・チャレンジ事業の状況とPR
 - ・ノウフクアワード受賞紹介
 - ・インボイス制度、民間企業等補助・助成事業等

2. 意見交換

- ①概要説明（工賃・賃金状況と基本報酬単価の捉え方について）
 - ・事業所毎の平均工賃・賃金月額推移、増減の理由
 - ・基本報酬単価の捉え方
- ②工賃・賃金向上事業所の状況報告（増加幅の大きい事業所アンケートから）
- ③上記①、②を元に工賃・賃金向上に向けた意見交換（グループワーク）

【日時・場所・参加人数】

圏域	日 時	場 所	参加人数
浜田	令和4年2月28日	いわみーる401研修室	12名
出雲	令和4年3月2日	島根県農業技術センター 花振興棟 大会議室	16名
松江	令和4年3月4日	松江STICビル 交流ホール	11名
オンライン	令和4年3月4日	※松江会場から配信	14名

《8-2》法人運営会議

会議名	日時
当センター理事会	令和3年4月28日
当センター通常総会	令和3年5月17日

9. 出席会議

会議名	主催	日時
福祉ネットだんだんネ 令和3年4月定例会議	福祉ネットだんだんネ	令和3年4月16日
都道府県共同窓口オンラインサロン	日本セルフセンター	令和3年7月15日
セルフ協「セルフ×他分野連携 強化プロジェクト 委員会」	全国社会就労センター協議会	第1回：令和3年8月4日 第2回：令和3年9月30日 第3回：令和3年11月11日 第4回：令和3年11月29日 第5回：令和4年1月24日 第6回：令和4年3月7日 第7回：令和4年3月23日
都道府県振興センター等ネット ワーク協議会	鳥取県障害者就労事業 振興センター	第1回：令和3年7月19日 第2回：令和3年9月10日
農福連携に係る意見交換会	島根あさひ社会復帰 促進センター	令和3年12月10日
邑南町農福連携等推進協議会	邑南町農福連携等推進協議会	令和4年2月16日

10. 研修講師・事例紹介

①案件：出雲市障がい者施策推進協議会ささえる専門部会研修会

主 催	出雲市障がい者施策推進協議会ささえる専門部会研修会
場 所	出雲市役所 市民応接室
日 時	令和3年9月15日
内 容	事例紹介（ヒントを探る）、収入増加を考える

②案件：就労支援事業「人づくり」研修・中級編パート②

主 催	鳥取県障害者就労事業振興センター
場 所	オンライン
日 時	令和3年12月22日
内 容	就労支援事業所に必要な支援について、就労支援事業所の立てる計画とは

③案件：鳥取県工賃向上業種別ステップアップ研修

主 催	鳥取県障害者就労事業振興センター
場 所	オンデマンド配信
日 時	令和4年3月1日～3月31日
内 容	就労支援事業所に必要な支援について、就労支援事業所の立てる計画とは

11. 参加研修

研修・セミナー名	主催	場所	日時
工賃向上フォーラム 2021in とっとり	鳥取県障害者就労事業振興センター	オンライン	令和3年5月12日
第4回パティスリーWeb 調理セミナー	株式会社マルゼン	オンライン	令和3年4月28日
商品開発のすすめ方	公財)しまね産業振興財団	島根	令和3年5月24日
Web 集客の仕組みを理解しよう	浜田市、島根県よろず支援拠点	島根	令和3年8月10日
SNS を活用した発信がちょっと苦手な人のための発信力強化講座	浜田市、島根県よろず支援拠点	島根	令和3年9月6日
クラウドファンディングってどうやって始めたら良いですか？	島根県よろず支援拠点	オンライン	令和3年11月24日
商談力向上研修 県外への販路拡大に向けた基礎知識	島根県しまねブランド推進課	オンライン	令和3年11月25日
ゼロから始めるネット通販！なぜ売れない？私の商品（サービス）	島根県よろず支援拠点	オンライン	令和3年11月26日
適正取引講習会 下請事業者のための価格交渉サポート実践編	経済産業省中小企業庁	オンライン	令和3年12月16日
商談力向上研修会 バイヤーに伝わるFCPシートの作り方	島根県ブランド推進課	島根	令和3年12月17日
商談力向上研修会 オンライン商談での効果的なプレゼン	島根県ブランド推進課	オンライン	令和4年1月25日
初めての電子契約講座	弁護士ドットコム株式会社	オンライン	令和4年3月29日

12. 視察

①一般社団法人 全国障がい者生活向上支援機構

日 時	令和3年12月14日、12月15日
視 察 先	東京中央郵便局・KITTE
内 容	ノウフクマルシェの開催予定スペース、スペースの有効活用について